

本部長：東方中学校区地域学校協働本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課
TEL：0984-22-7912
FAX：0984-23-9700

1 活動の概要

対象学校名	小林市立東方中学校、東方小学校
活動分野	学習支援、学校行事、登下校の安全指導、環境整備
【主な取組】読み聞かせ（通年）、登下校指導（通年）、花いっぱい運動（通年）、5校合同キャリア教育学習会（1月）、河川清掃と稚魚放流・魚つかみ大会（7月）、給食感謝祭（1月）、地域高齢者への年賀状（12月）、ふれあい体験学習（6月）、LGBTの授業（2月） など	
【連携・協働している機関】小林市ガイドボランティア、宮崎県埋蔵文化財センター、小林市人権擁護委員協議会、小林漁業協同組合、社会福祉協議会、社会福祉法人連絡会 など	
○地域学校協働活動推進員 3人（地域住民） ○ボランティア登録者数 50人	

2 特色ある取組の紹介

① 「福祉に関する学習支援【総合的な学習の時間、家庭科、生徒会活動】」・・・中学生



《ここがイチオシ！本部自慢！》専門的な講話と体験学習でキャリア教育の充実

○ 活動内容

- ・福祉体験学習・・・小林市社会福祉協議会の方から身体の不自由な人や高齢者への介護の仕方について体験学習を通して学んだ。また、陽光の里では車椅子での介助の体験をした。
- ・花いっぱい運動・・・全校生徒で育てた花をお世話になった学校支援ボランティアさんや高齢者福祉施設、一人暮らしの高齢者に届けた。
- ・保育園ふれあい体験や手話講座も実施した。



【車いす体験】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・体験を通して、介護の仕事の大変さがわかりました。高齢者の方々のことを考えて接していきたいと思いました。（生徒）

② 「二原遺跡見学とオンライン授業」・・・小学6年生



《ここがイチオシ！本部自慢！》地域の文化財×ICTの活用！！

○ 活動内容

- ・小林市ガイドボランティアの協力のもと、「二原遺跡」の見学を実施。児童には一人一台タブレットPCを持たせ、写真を撮ったり、メモを取ったりさせと、ICTの活用を図った。
- ・見学後の学習として、宮崎県埋蔵文化財センターとオンラインでつないで、見学してわかったことや歴史的考察について、職員にプレゼンしたり、わからないことを質問したりする授業を行った。



【地下式横穴墓の見学】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・大昔の人たちがいたから、自分たちがいるのかもしれないと思った。どんな生活をしていたのか知りたい。（児童/二原遺跡見学後の感想）
- ・大和朝廷や沖縄の人と交流をしていたことがわかった。このことから人との関わりを大切にしている、そんなご先祖様がいたと思うと東方に誇りがもてた。（児童/オンライン授業後の感想）